

POWER EGG3.0 Ver3.3c 新機能紹介資料 ワークフロー機能編

2022年2月

ディサークル株式会社

1.1版

※当資料はVer3.2cからマイナーバージョンアップされるお客様向けの資料となります
記載内容については、予告なく変更される可能性があります

修正日・版	修正箇所・内容
2022/02/15 1版	「POWER EGG Ver3.3c新機能紹介資料 2.1版」よりワークフロー機能に関する内容を抜粋
2022/02/22 1.1版	案件検索画面の検索項目「案件表示」の初期値を「自分が処理した案件」に変更したことに伴う修正

当資料はVer3.3cで設定や申請等の各画面の構成が大幅に変更となりました。「ワークフロー機能」に関する部分のみを記載しております。

Ver3.3c全体に関する新機能紹介および動作環境の変更点に関する内容等につきましては「POWER EGG3.0 Ver3.3c 新機能ご紹介資料」を参照ください。

<https://poweregg.d-circle.com/support/docs/p-release.html>

1. 機能強化ポイント概要
2. 機能強化内容およびバージョンアップに伴う留意事項(システム設定)
 - ①申請大分類、申請分類から申請書フォルダへ
 - ②汎用申請の設定を分かりやすく、シンプルに
 - ③ルート判定のバリエーション拡大
 - ④決裁スピードのさらなる向上
3. 機能強化内容およびバージョンアップに伴う留意事項(一般利用者)
 - ①汎用申請の操作を分かりやすく、シンプルに
 - ②ワークフローの同報者がルート追加可能に
 - ③ルート変更時のルート部品の表示条件が変更
 - ④その他留意事項

Ver3.3cでは、ワークフロー機能について以下の機能強化を行っております。

■ ワークフロー機能強化(システム設定)

① 申請大分類/分類を申請書フォルダへ

② 汎用申請の設定を分かりやすく、シンプルに

- ・システム管理者以外のユーザでも設定が可能に
- ・申請様式および申請事項を「申請書」としてを1画面で登録
- ・設定項目の追加

汎用申請の追記入力を必須とする制御

ワークフローのコメント通知をメールで送信

③ ルート判定のバリエーション拡大

④ 決裁スピードのさらなる向上(分岐ルート、組織図ルート)

Ver3.3cでは、ワークフロー機能について以下の機能強化を行っております。

■ ワークフロー機能強化(一般利用者)

① 汎用申請の操作を分かりやすく、シンプルに

- ・汎用申請と審議・決裁を1画面内で操作可能に
- ・案件検索に「汎用申請の照会・活用」で参照可能な案件も表示
- ・汎用申請の追記入力を必須とする制御が可能に

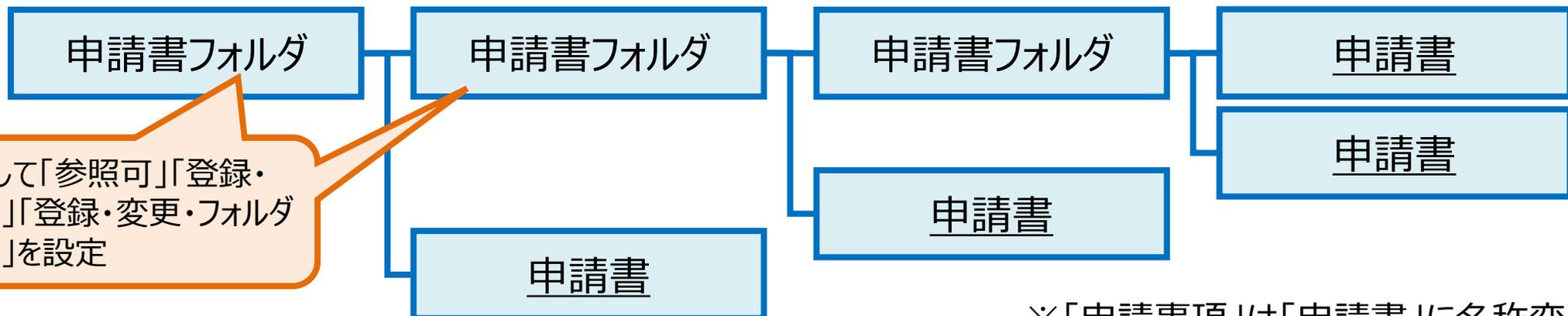
② ワークフローの同報者がルート追加可能に

申請大分類、申請分類を「申請書フォルダ」に移行

<Ver3.2c> 申請大分類、申請分類の2階層、申請事項は申請分類内に作成



<Ver3.3c> ※バージョンアップ時に申請大分類、申請分類が申請書フォルダに移行されます



権限として「参照可」「登録・変更可」「登録・変更・フォルダ作成可」を設定

※「申請事項」は「申請書」に名称変更

■ 汎用申請の「申請書」データの移行について

Ver3.2cの「申請事項」が「申請書」に移行され、「申請大分類」「申請分類」は「申請書フォルダ」に移行されます(「申請大分類」が第1階層、「申請分類」が第2階層)。

申請書フォルダに付与される権限は以下の2つとなります。

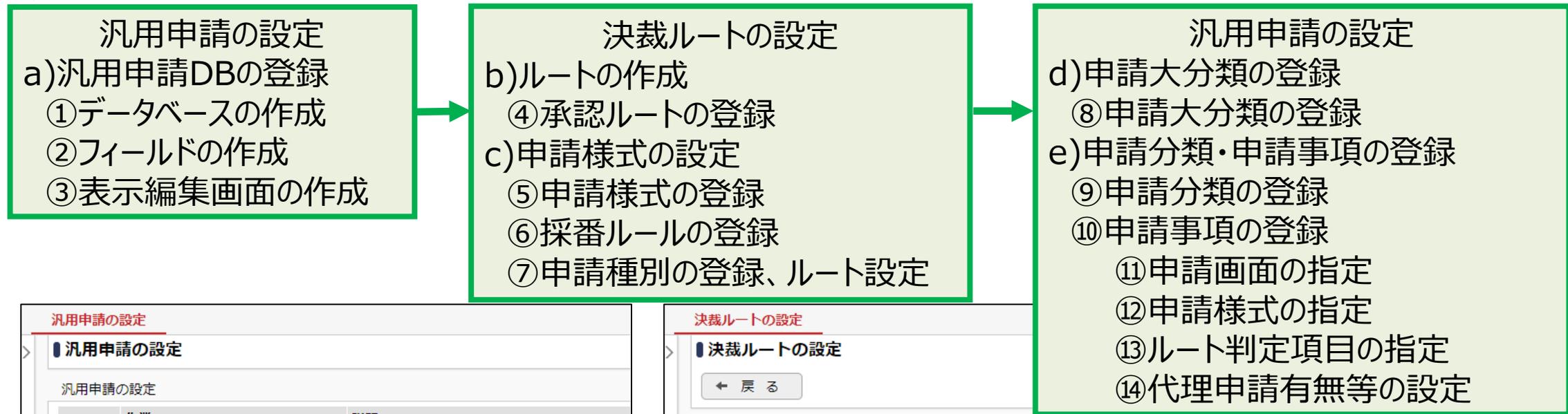
- ①会社 : 全会社
 設定範囲 : グループ(システム管理者)
 権限 : 登録・変更・フォルダ作成可
- ②会社 : 申請大分類に設定されている会社
 設定範囲 : 全員
 権限 : 参照可

※マイナーバージョンアップ直後はVer3.2cと同様に「システム管理者のみが設定可能」の状態となっております。

システム管理者以外のユーザでも設定を可能に

汎用申請の設定手順を省力化し、システム管理者以外のユーザでも設定を可能とします

<Ver3.2c>



汎用申請の設定		
汎用申請の設定		
作業	説明	
Step.1	汎用申請環境の設定	汎用申請機能を使用する際の基本設定を行います。
Step.2	汎用申請データベースフォルダの登録	データベースを登録するフォルダを作成します。
Step.3	汎用申請データベースの登録	汎用申請で使用するデータベースを作成します。
Step.4	決裁ルートの設定	汎用申請ごとの承認・回覧ルートを設定します。
Step.5	申請大分類の登録	汎用申請の申請大分類（稟議、報告書など）を登録します。
Step.6	申請分類・申請事項の登録	作成したフォーマットおよび決裁ルートを用いて申請事項を登録します。
Step.7	テキスト出力レイアウト定義	汎用申請機能で申請されたデータをテキスト出力するためのレイアウトを定義します。

決裁ルートの設定		
決裁ルートの設定		
作業	説明	
Step.1	ワークフローシステム環境の設定	ワークフローシステムの基本設定を行います。
Step.2	様式分類の登録	様式分類を登録します。
Step.3	ルートの作成	決裁ルートを作成します。また、決裁ルート（承認・回覧）のワークフローの対象となる汎用申請や出張申請の「設定」で行ってください。
Step.4	申請様式の設定	申請事項ごとの申請フォーマット、申請事項ごとの採番ルール、事後処理の設定を行います。
Step.5	決裁ルートの確認（管理者用）	設定されたルートが具体的にどのようなルートで承認・回覧されるかを確認します。
Step.6	代行の依頼（管理者用）	審議、決裁処理の代行の依頼や解除を管理します。

システム管理者機能

一般ユーザ機能

<Ver3.3c>

決裁ルートの設定

- A)④ルートの作成 (共通で使用)
 - B)⑥採番規則の登録 (共通で使用)
- ※「申請様式の設定」内



汎用申請の設定

C)申請書フォルダ・申請書・決裁ルートの登録

申請様式と申請書は1:1の関係に

- ⑧⑨申請書フォルダの作成
- ④ルートの作成(申請書固有)⑥採番規則の登録(申請書固有)
- ⑩申請書の登録
- ①汎用申請DBの作成②フィールドを作成しながら③表示編集画面の作成
- ⑪申請画面の指定⑤⑫申請様式の登録、指定⑭代理申請有無等の設定
- ⑬ルート判定項目の指定⑦申請種別の登録、ルート設定

決裁ルートの設定		
■ 決裁ルートの設定		
決裁ルートの設定		
作業	説明	
Step.1	ワークフローシステム環境の設定	ワークフローシステムの基本設定を行います。
Step.2	様式分類の登録	様式分類を登録します。
Step.3	ルートの作成	決裁ルートを作成します。また、決裁ルートは経費精算機能およびアドオン開発で使用する時に行ってください。
Step.4	申請様式の設定	また、申請番号の採番規則、事後処理の設定
Step.5	決裁ルートの確認 (設定確認用)	設定されたルートが具体的にどのようなルート
Step.6	代行の依頼 (管理者用)	審議、決裁処理の代行の依頼や解除を管理する

汎用申請の設定		
■ 汎用申請の設定		
汎用申請の設定		
作業	説明	
Step.1	申請書フォルダ・申請書・決裁ルートの登録	汎用申請の申請書フォルダ、申請画面の作成、ルート、ルート部品、合議組織部品の設定を行います。
Step.2	テキスト出力レイアウト定義	汎用申請機能で申請されたデータをテキスト出力
Step.3	決裁ルートの確認 (設定確認用)	設定されたルートが具体的にどのようなルート
option.	汎用申請データベースの登録	汎用申請で使用するデータベースを登録します

■ 処理「汎用申請の設定(一般利用者)」について

処理として「汎用申請の設定(一般利用者)」が追加されます(処理グループは「汎用申請(一般)」)。

アクションメニューへの登録はマイナーバージョンアップ作業時に設定を行ってください。

当処理をアクションメニューに登録することにより、決裁ルートや申請書の登録を一般利用者で行うことが可能となります。

マイナーバージョンアップ直後は一般利用者が設定可能な申請書フォルダはございませんので、システム管理者にていずれかの設定が必要となります。

- ①申請書フォルダを新規作成し、権限を設定
- ②既存の申請書フォルダの権限を変更

■ 汎用申請に関する設定を一般利用者にて行うことが可能

Ver3.3cから汎用申請に関する設定(申請画面/追記用画面の作成、承認ルートの設定、申請書の登録)を一般利用者にて行うことを可能としております。

※経費精算およびアドオン開発については、これまで通りシステム管理者での設定となります

■ ワークフローの承認ルート設定の一般ユーザへ権限を委譲する際の考慮

Ver3.2cまでは承認ルートの設定はシステム管理者のみが行う処理となっております。

組織変更などに伴う承認ルートの設定変更内容を確認するために「決裁ルートの確認」にて未来日を指定して検索を行いますが、その際には指定した日付時点の組織情報(部署、役職等)から表示が行われます。

Ver3.3cから申請書登録の権限をユーザに付与することで、各種設定変更、未発令の人事情報を含む情報の検索・照会が可能となります。

これらを考慮したうえで権限付与するユーザを限定することをお勧めいたします。

2.②汎用申請の設定を分かりやすく、シンプルに- 機能紹介

決裁ルートの設定

- A)④ルートの作成(共通で使用)
 - B)⑥採番規則の登録(共通で使用)
- ※「申請様式の設定」内

汎用申請の設定

- C)申請書フォルダ・申請書・決裁ルートの登録
- ⑧⑨申請書フォルダの作成
- ④ルートの作成(申請書固有)⑥採番規則の登録(申請書固有)
- ⑩申請書の登録
 - ①汎用申請DBの作成②フィールドを作成しながら③表示編集画面の作成
 - ⑪申請画面の指定⑤⑫申請様式の登録、指定⑭代理申請有無等の設定
 - ⑬ルート判定項目の指定⑦申請種別の登録、ルート設定

申請書フォルダの作成：申請書および決裁ルートのマスタ情報を格納するフォルダを作成します

The screenshot displays the '申請書の登録' (Application Registration) section. On the left, a sidebar shows a tree view of folders under '汎用申請' (General Application), with '実議書・諸申請' (Real Discussion/Various Applications) selected. The main area shows a table of existing folders:

コード	申請書	申請画面	ル
1	実議書・諸申請	(フォルダ)	
11	その他申請書	(フォルダ)	
13	内部統制関連	(フォルダ)	

On the right, the 'フォルダの追加・変更' (Folder Addition/Change) form is shown. It includes a 'フォルダ名' (Folder Name) field with the value '実議書・諸申請', a '公開範囲' (Public Range) dropdown set to '権限を設定' (Set Permissions), and a table for permissions:

会社	設定範囲	権限
会社		
全会社	グループ (システム管理者)	登録・変更・フォルダ作成可
フレンド商事		参照可

Below the table are buttons for '+ 追加' (Add), '変更' (Change), and 'クリア' (Clear). A list of folders is shown at the bottom, with '実議書・諸申請' selected. A red arrow points from the 'フォルダの追加・変更' link in the table to the form.

1階層目のフォルダはシステム管理者のみが登録可能です
2階層目以下のフォルダは「登録・変更・フォルダ作成可」の権限をもつユーザが登録可能です

決裁ルートの設定

- A)④ルートの作成(共通で使用)
 - B)⑥採番ルールの登録(共通で使用)
- ※「申請様式の設定」内

汎用申請の設定

- C)申請書フォルダ・申請書・決裁ルートの登録
 - ⑧⑨申請書フォルダの作成
 - ④ルートの作成(申請書固有)⑥採番ルールの登録(申請書固有)
 - ⑩申請書の登録
 - ①汎用申請DBの作成②フィールドを作成しながら③表示編集画面の作成
 - ⑪申請画面の指定⑤⑫申請様式の登録、指定⑭代理申請有無等の設定
 - ⑬ルート判定項目の指定⑦申請種別の登録、ルート設定

ルートの作成：決裁ルートを登録します

システムで共通で使用するルート

システム管理者が「決裁ルートの設定」から作成

登録したルートはすべての申請書に設定することができます

登録したルート部品、合議組織はすべてのルートで使用することができます

※「申請様式の設定」内にある採番ルールについてもすべての申請書に設定することができます

申請書固有のルート

1階層目の申請書フォルダに「登録・変更可」以上の権限を持つユーザが作成

登録したルートは申請書フォルダおよび配下のフォルダに登録した申請書に設定することができます

登録したルート部品、合議組織は申請書フォルダに登録したルートで使用することができます

登録した採番ルールは申請書フォルダおよび配下のフォルダに登録した申請書に設定することができます

<ルートの作成、採番ルールの登録(申請書固有)>

申請書の登録
システム管理

申請書一覧 (フレンド商事[稟議書]) [コード=1]

← 汎用申請の設定へ戻る 採番ルール設定 決裁ルート設定

1階層目のフォルダに「登録・変更可」の権限があるユーザは「採番ルール設定」「決裁ルート設定」が可能です

汎用申請 > 稟議書

フォルダの追加・変更

このフォルダのアクセス権限を確認

コード	申請書	申請画面	ルート判定	参照権限	使用
2	業務申請	(フォルダ)			
39	その他	(フォルダ)			
<input type="checkbox"/> 361	PC購入申請	購買稟議 (申請画面)	する:(数値範囲)	部外秘	使用
<input type="checkbox"/> 181	与信限度額の設定申請書	与信限度額申請書 (与信限度額申請書)	する:(数値範囲)+(区分値)	社外秘	使用
<input type="checkbox"/> 475	購入稟議	購入稟議 (購入稟議)	する:購入金額(数値範囲)	社外秘	使用
<input type="checkbox"/> 477	ルート確認 (分岐ルート、指定社員1名)	ルート確認申請用 (申請画面 PC)	しない	申請者	使用
<input type="checkbox"/> 478	ルート確認 (指定社員並行審議、審議者1名)	ルート確認申請用 (申請画面 PC)	しない	申請者	使用
<input type="checkbox"/> 479	追記必須制御	追記必須制御 (申請画面)	しない	社外秘	使用

← 汎用申請の設定へ戻る

採番ルール設定 承認ルート設定

■ 採番ルール、決裁ルートの登録について

採番ルールおよび決裁ルート(ルート、ルート部品、合議組織)は第1階層の申請書フォルダにのみ登録が可能です。

よって、採番ルール/決裁ルートの登録が可能なユーザは以下となります。

①第1階層の申請書フォルダに「登録・変更可」以上の権限をもつ

②システム管理者(システム管理者モードに切り替えが必要)

システム共通として採番ルール、決裁ルートを登録する場合は、これまで通りシステム管理者が「システム管理> 決裁ルートの設定」で登録を行ってください。

■ 決裁ルート登録時のルート部品/合議組織の選択について

決裁ルート登録時に選択できるルート部品および合議組織は第1階層の申請書フォルダで設定されたものおよびシステム管理者が「システム管理＞決裁ルートの設定」で登録したものととなります。

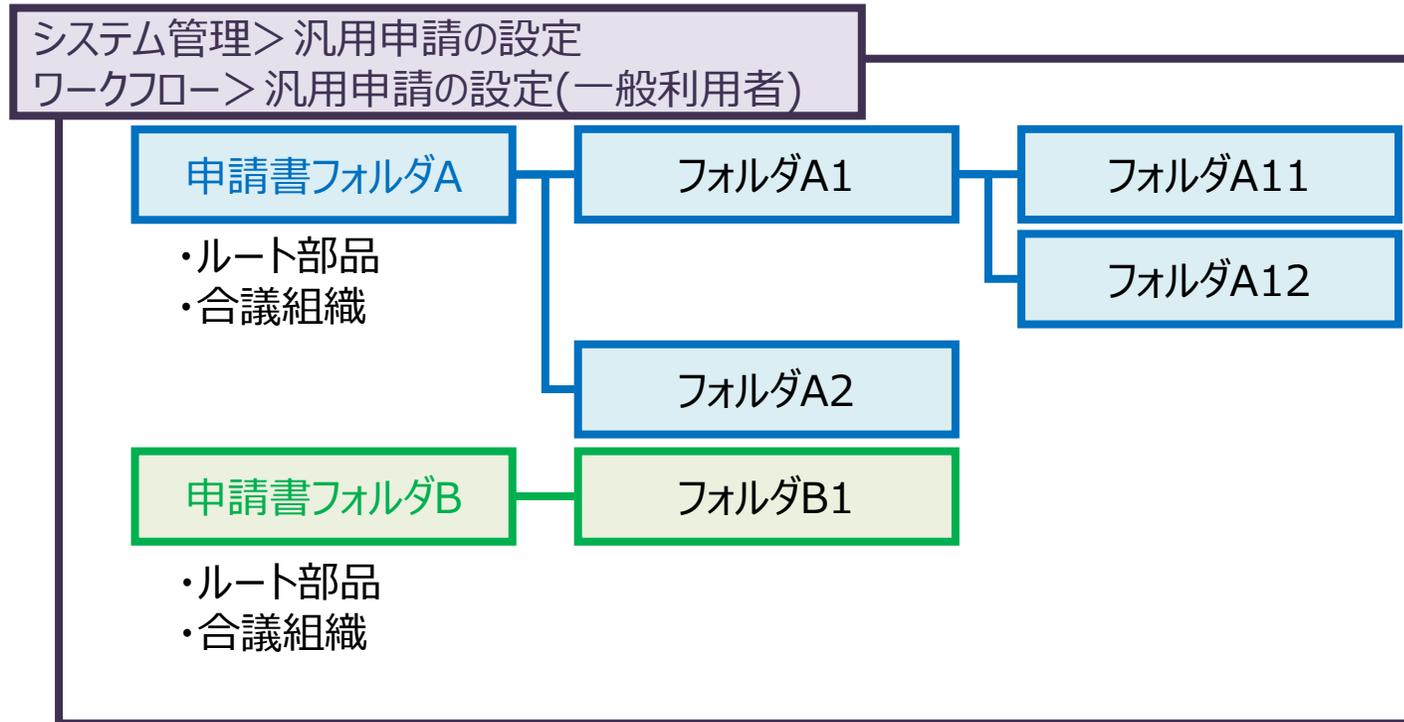
第1階層が異なる申請書フォルダに登録されたルート部品および合議組織は選択できません。

■ 申請書登録時の採番ルール、決裁ルートの選択について

申請書登録時に選択できる採番ルールおよび決裁ルートは第1階層の申請書フォルダで設定されたものおよびシステム管理者が「システム管理＞決裁ルートの設定」で登録したものととなります。

第1階層が異なる申請書フォルダに登録された採番ルールおよび決裁ルートは選択できません。

< 決裁ルート登録時に選択可能となるルート部品/合議組織 >



システム管理> 決裁ルートの設定

- ・ルート部品
- ・合議組織

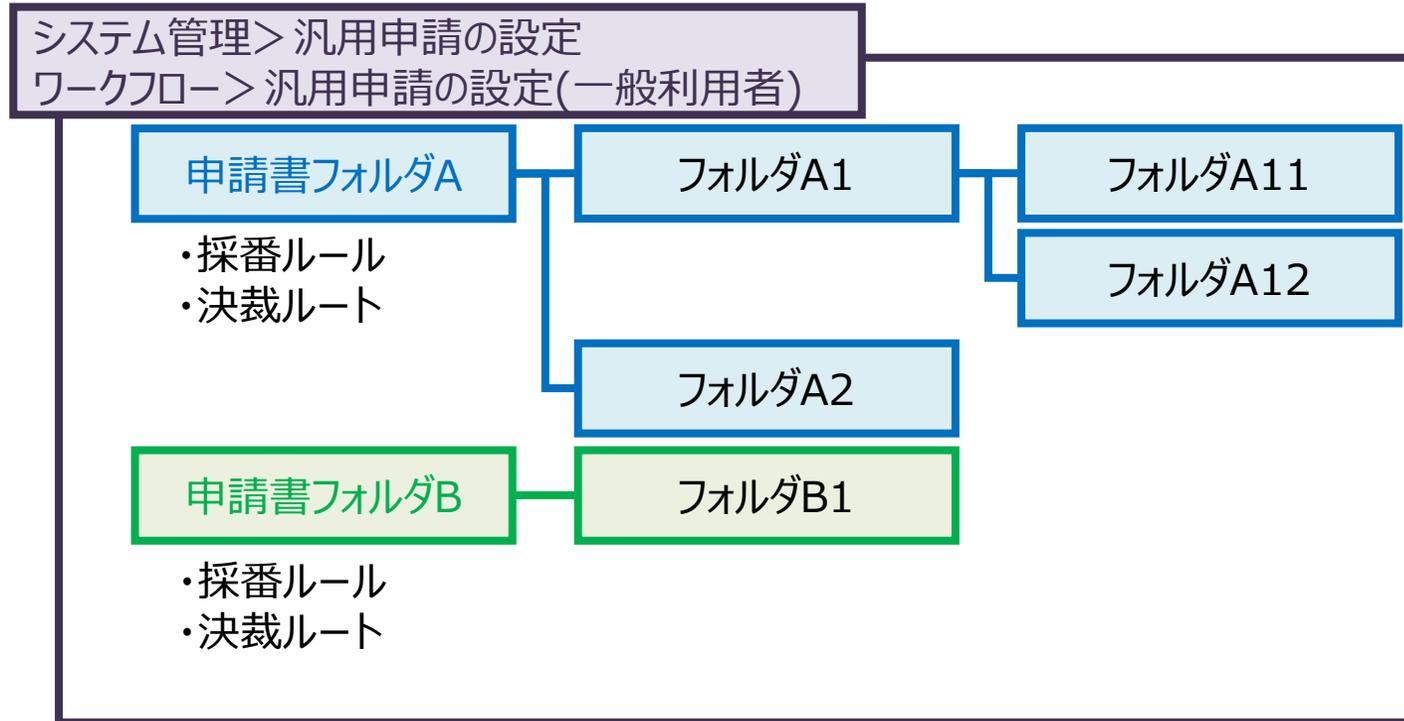
「申請書フォルダA」での決裁ルート登録時：

「申請書フォルダA」「システム管理> 決裁ルートの設定」で登録されたルート部品および合議組織が選択可能
(「申請書フォルダB」は選択不可)

「システム管理> 決裁ルートの設定」での決裁ルート登録時：

「システム管理> 決裁ルートの設定」で登録されたルート部品および合議組織のみが選択可能

<申請書登録時に選択可能となる採番ルール/決裁ルート>



システム管理> 決裁ルートの設定

- ・採番ルール
- ・決裁ルート

「申請書フォルダA」「フォルダA1」「フォルダA11」「フォルダA12」「フォルダA2」での申請書登録時：
「申請書フォルダA」「システム管理> 決裁ルートの設定」で登録された採番ルールおよび決裁ルートが選択可能
（「申請書フォルダB」は選択不可）

決裁ルートの設定

- A)④ルートの作成(共通で使用)
- B)⑥採番ルールの登録(共通で使用)
※「申請様式の設定」内

汎用申請の設定

- C)申請書フォルダ・申請書・決裁ルートの登録
 - ⑧⑨申請書フォルダの作成
 - ④ルートの作成(申請書固有)⑥採番ルールの登録(申請書固有)
 - ⑩申請書の登録
 - ①汎用申請DBの作成②フィールドを作成しながら③表示編集画面の作成
 - ⑪申請画面の指定⑤⑫申請様式の登録、指定⑭代理申請有無等の設定
 - ⑬ルート判定項目の指定⑦申請種別の登録、ルート設定

申請書の登録：申請画面の作成および申請時や承認時の各種設定を行います

これまでは申請画面の作成、申請様式の設定、入力申請事項の設定を別々に行っていましたが、1画面ですべて行う操作感に見直しを行っております

<申請書の登録>

申請書の登録 システム管理

申請書一覧 (フレンド商事[稟議書]) [コード=1]

← 汎用申請の設定へ戻る 採番ルール設定 決裁ルート設定

汎用申請 > 稟議書

フォルダの追加・変更

このフォルダのアクセス権限を確認

コード	申請書	申請画面	ルート判定	参照権限	使用
2	業務申請	(フォルダ)			
39	その他	(フォルダ)			
<input type="checkbox"/> 361	PC購入申請	購買稟議 (申請画面)	する:(数値範囲)	部外秘	使用
<input type="checkbox"/> 181	与信限度額の設定申請書	与信限度額申請書 (与信限度額申請書)	する:(数値範囲)+(区分値)	社外秘	使用
<input type="checkbox"/> 475	購入稟議	購入稟議 (購入稟議)	する:購入金額(数値範囲)	社外秘	使用
<input type="checkbox"/> 477	ルート確認 (分岐ルート、指定社員1名)	ルート確認申請用 (申請画面 PC)	しない	申請者	使用
<input type="checkbox"/> 478	ルート確認 (指定社員並行審議、審議者1名)	ルート確認申請用 (申請画面 PC)	しない	申請者	使用
<input type="checkbox"/> 479	追記必須制御	追記必須制御 (申請画面)	しない	社外秘	使用

← 汎用申請の設定へ戻る 採番ルール設定 承認ルート設定

申請書は2種類となります

- ・汎用申請：申請画面の作成と各種設定
- ・掲示板連携：掲載先と各種設定

<申請書の登録(汎用申請)[Step1]>

申請書の登録 システム管理

■ 申請書の登録 (汎用申請)

登録 キャンセル

* は必須項目です。

フォルダ フレンド商事/テスト

申請書名称 *

備考

入力した備考は、汎用申請の申請書一覧画面に表示されます。

画面情報

データベース *

データベースを選択してください。登録後は変更できません。

申請画面 *
申請画面を選択してください。登録後は変更できません。

追記 行う 行わない

追記用画面を作成する場合はデータベースの選択を行ってください。

申請書名称と備考を入力します

既存の申請画面を使用する場合は
データベースを選択します
申請画面を新規作成する場合は
「申請画面を作成」ボタンを押下します

<申請書の登録(汎用申請)[Step2]> ※申請画面の作成(1)

The image shows two screenshots of a web application interface. The left screenshot is titled 'データベースの登録' (Database Registration) and shows the 'データベースの作成' (Create Database) form. The right screenshot is titled 'データベースの登録' (Database Registration) and shows the 'レイアウト編集' (Layout Editing) screen.

データベースの登録 (Left Screenshot):

- データベースの作成
- 作成 (Create) / キャンセル (Cancel)
- * は必須項目です。
- フォルダ名 * 汎用申請画面
- データベース名 * 異動届
- アクセス権限情報 権限を設定
- 会社 設定範囲: 全会社, フレンド商事, 社員 (大石 学)
- 明細行有無 有り 無し
- スマートフォン 使用する 使用しない
- 作成 (Create) / キャンセル (Cancel)

データベースの登録 (Right Screenshot):

- データベースの登録
- 説明用申請書 説明用申請書 レイアウト編集
- 設定 (Settings) / キャンセル (Cancel) / 明細行設定 (Detail Row Settings) / 外部DB参照定義 (External DB Reference Definition) / プレビュー (Preview)
- データベースを作成しました。
- こちらにフィールドをドラッグアンドドロップします。
- レイアウト選択
- ワークフローコメント
- ワークフロー承認状況
- 申請入力 関連情報URL
- 入力項目 (Input Items) / 装飾項目 (Decorative Items)

Callouts:

- Blue callout: アクセス権限、明細行有無、スマートフォン有無を選択して作成します (Select access permissions, detail row presence, and smartphone presence to create).
- Orange callout: 表示編集画面のレイアウト編集画面が表示されます (The layout editing screen of the display editing screen is displayed).

<申請書の登録(汎用申請)[Step3]> ※申請画面の作成(2)

<申請書の登録(汎用申請)[Step4]>

画面情報

データベース *
与信限度額申請書
データベースを選択してください。登録後は変更できません。

申請画面 * 与信限度額申請書 ▼
申請画面を選択してください。登録後は変更できません。

追記 行う 行わない

追記用画面 *
 (全項目)
 与信限度額申請書
 与信限度額申請書 (追記用)
 全てを選択 選択を削除

追記可能グループ
<選択してください>
審議・回覧中に修正・追記を行う場合は、追記可能グループを選択してください。
未選択の場合は参照権限をもつ追記用画面があるユーザについて追記が可能となります。

「起案内容変更」必 必須 任意
須有無 「必須」を選択した場合、審議・回覧中に追記が可能なユーザが必ず「起案内容変更」の操作を行うように制御されます。

+ 申請画面を作成 + 追記用画面を作成
追記用画面を作成する場合はデータベースの選択を行ってください。

追記を行う担当者に確実に追記させることを目的として、[起案内容変更]の必須有無の制御を行う設定項目を増やしました
※ユーザ画面での機能追加ポイントはp.30を参照ください

<申請書の登録(汎用申請)[Step5]>

メール送信

承認依頼	メールで通知する (<input type="checkbox"/> E-Mail <input type="checkbox"/> 携帯メール) 承認依頼をメールでも送信する場合は送信先をチェックしてください。
審議結果通知	メールで通知する (<input type="checkbox"/> E-Mail <input type="checkbox"/> 携帯メール) 審議結果通知をメールでも送信する場合は送信先をチェックしてください。
コメント通知	メールで通知する (<input type="checkbox"/> E-Mail <input type="checkbox"/> 携帯メール) コメント通知をメールでも送信する場合は送信先をチェックしてください。

承認依頼、審議結果通知のメール送信機能について「コメント通知」時にメール送信が可能となりました

<申請書の登録(汎用申請)[Step6]>

申請書の登録により、申請画面が確定されます
引き続いてルート判定有無およびルート判定項目の
指定を行った後に申請種別の登録、ルートの設定を
行い、汎用申請での申請が可能となります

申請書の登録

申請書の登録完了

申請書が登録されました。

[申請書一覧画面に戻る。](#)

[引き続き、申請種別・ルート設定を行う。](#)

申請書の登録

< > **ルート判定の設定(フレンド商事/Sprint3テスト(承認ルート)/与信限度額の申請)**

確定

* は必須項目です。

ルート判定の有無を選択してください。ルート判定を行う場合は判定項目を選択してください。

ルート判定 する しない

ルート判定項目 ① ② ③

申請種別・ルート判定一覧

(申請種別は登録されています)

確定

2.②汎用申請の設定を分かりやすく、シンプルに- 機能紹介

<申請書の登録簡素化>

システム管理者にて項目の初期値の設定が可能です(下記の○が対象)

設定項目	対象	設定項目	対象	設定項目	対象	設定項目	対象
<申請時設定>		同一審議者重複	○	申請者本人による決裁	○	<連携情報>	
デフォルト件名(入力)		同一社員に複数権限時の扱い	○	決裁取消	○	Webデータベースへのコピー	
件名編集(自動編集)		組織図ルートで申請者=決裁者時の扱い	○	補足情報		ファイル管理連携	
ルート変更	○	専決事項	○	修正処理		<その他>	
前回ルートの再利用	○	フロー後の動作	○	<アシストメッセージ>		参照権限	
代理申請		申請者の直後に同一社員連続時の動作	○	アシストメッセージ表示方法		申請権限	
優先度		<審議・決裁>		書式/文字色		テキスト出力権限	
添付資料/紙添付資料		ルート変更	○	アシストメッセージ分類		案件参照権限	
関連情報URL		後閲機能の使用方法	○	審議結果通知	○	ナレッジアクション	
申請確認メッセージ		否認	○	<メール送信>		利用開始日/利用終了日	
<ルート生成>		条件付決裁	○	承認依頼	○	使用区分	
ルート種別				審議結果通知	○		
採番ルール				コメント通知	○		

■ 申請様式および申請事項を「申請書」として1画面で登録

Ver3.2cまでは承認ルートなどの設定を行う「申請様式」と申請画面/追記用画面や代理申請有無などの「申請事項」の登録を別々に登録頂いておりましたが、Ver3.3cでは1つの画面で登録可能となります。

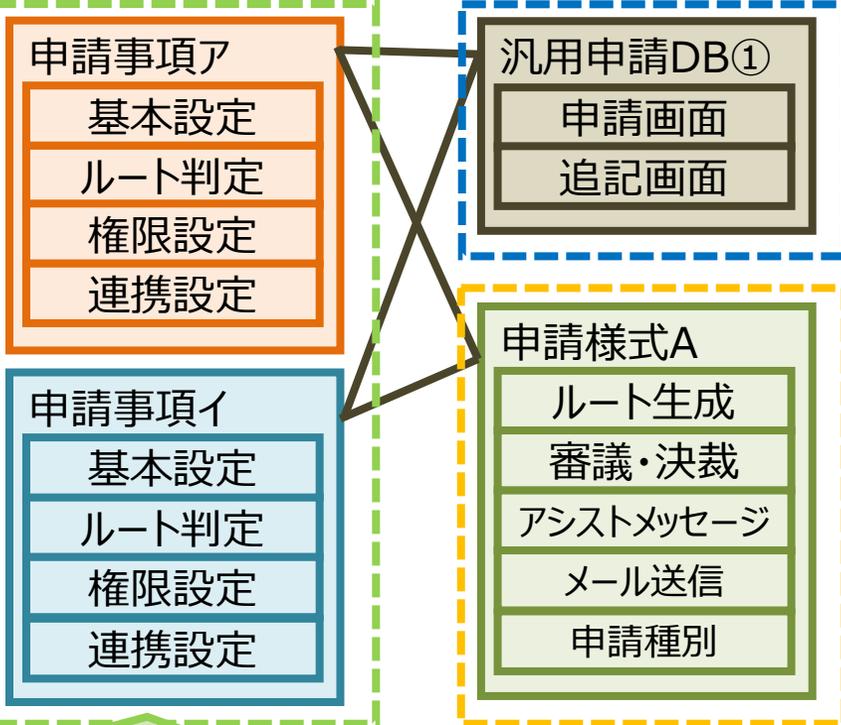
また、申請様式を複数の申請書(申請事項)で使用することが可能でしたが、Ver3.3cでは新規で登録するものは申請様式と申請事項が1:1でデータ管理されるイメージとなります。

Ver3.2cの時点で申請様式を複数の申請書で使用するよう設定しているものは、これまで通り利用することが可能です(後述の「汎用申請に関する設定を一般利用者にて行うことが可能」に関連して、一般利用者での設定を可能と設定しても申請様式の設定項目はシステム管理者のみ変更する形に制限をかけております)。



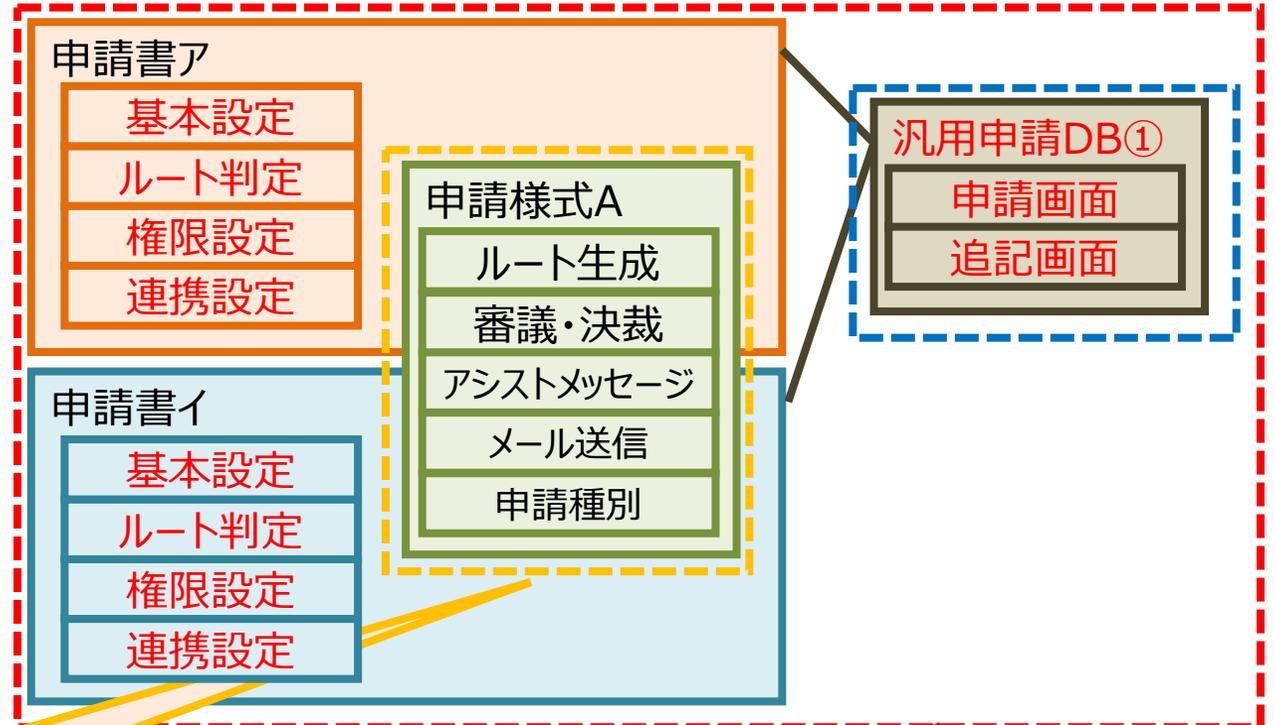
2.②汎用申請の設定を分かりやすく、シンプルに- 留意事項

Ver3.2c



Ver Up

Ver3.3c 赤字が一般ユーザーで設定可能な項目



システム設定> 汎用申請の設定> 申請分類・申請事項の登録

システム設定> 決裁ルートの設定> 申請様式の設定

システム設定> 汎用申請の設定> 申請書フォルダ・申請書・決裁ルートの登録
ワークフロー> 汎用申請の設定(一般利用者)> 申請書フォルダ・申請書・決裁ルートの登録

バージョンアップを行った申請書は「申請様式の設定」での設定項目についてはシステム管理者のみで変更が可能です。
新規で登録する申請書およびバージョンアップを行った申請書で「個別設定とする(画面イメージは次ページを参照)」と設定した申請書についてはすべての設定項目を一般利用者にて変更を行うことが可能です。

<バージョン後の申請書の設定>

申請書の登録 システム管理

申請書の登録 (汎用申請)

変更

* は必須項目です。

他の申請書で使用されている項目はシステム管理者にて設定を行っているため、設定変更ができません。✓ 関連する申請書を確認する

「個別設定とする」をチェックして、変更を行うことですべての項目を設定することが可能となります。

個別設定とする

フォルダ フレンド簡事/稟議書・諸申請>業務申請

申請書名称 *

申請時設定

件名 入力する 自動編集する

デフォルト件名
申請時、件名欄にデフォルト値を表示する場合は入力してください。

ルート変更 変更・追加可 追加のみ可 不可
 決裁者の変更を許可する
申請時にルート変更を許可するかしないかを選択してください。

前回ルートの再利用 行う 行わない
取下・差戻し後の再申請時に前回申請時のルートを再利用する場合はチェックして
が再生成されます。

◆ その他設定...

ルート生成

ルート種別 審議・決裁を行う

採番ルール *
申請番号の採番ルールを選択してください。

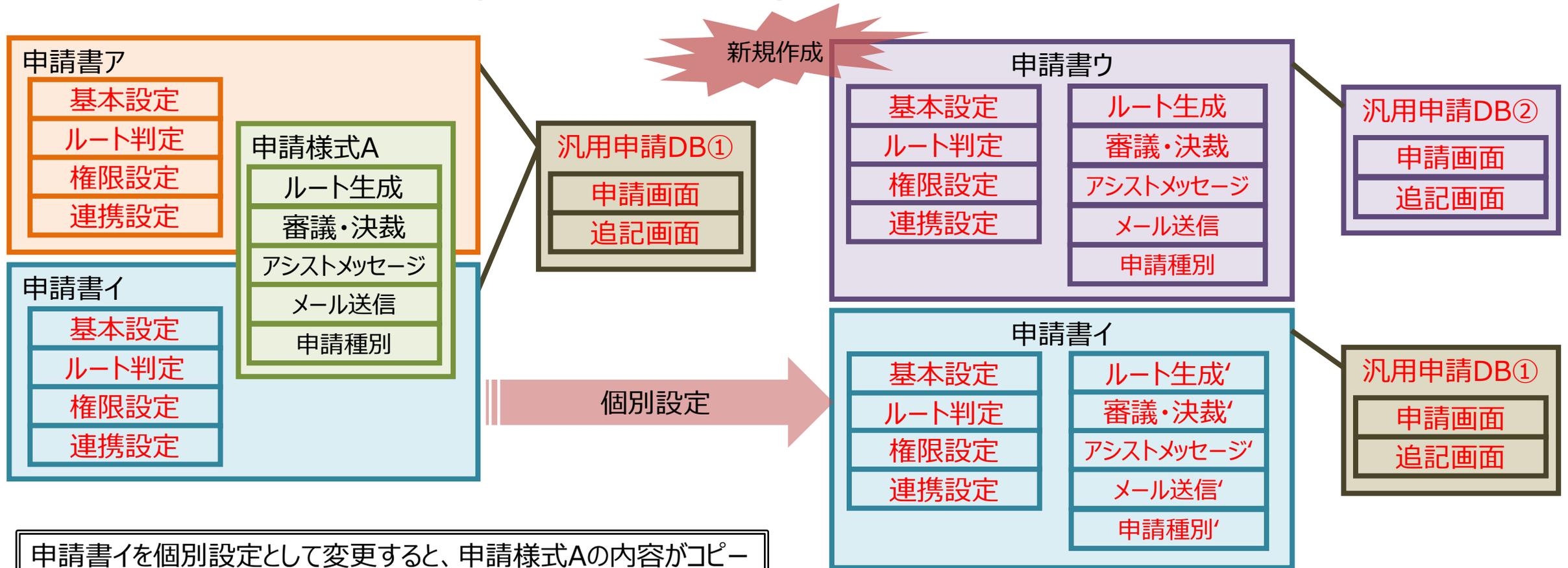
バージョンアップ直後はシステム管理者にて設定した申請様式と紐づいているので、申請様式に関する設定項目の値を変更することはできません。
※システム管理者は「システム管理モード」に切り替えることで設定可能

申請様式に関する設定項目も含めて一般利用者にて設定を行う場合は「個別設定とする」にチェックを付けて[変更]ボタンを押下することで変更が可能となります

システム管理者が「システム管理モード」に切り替えて申請様式に関する項目を設定する際には、その申請様式を使用して他の申請書の設定にも反映されるので十分ご注意ください

2.②汎用申請の設定を分かりやすく、シンプルに- 留意事項

バージョンアップ後の設定イメージ(個別設定/新規作成) 赤字が一般利用で設定可能な項目



申請書イを個別設定として変更すると、申請様式Aの内容がコピーされ申請書イ固有の設定の扱いとなりますので、一般利用者側で申請様式の設定項目について変更が可能となります。

■ 申請画面がHTMLエディタのみとなっている申請書の取り扱い

Ver3.2cまでは汎用申請データベースを使用せずにフリー域をHTMLエディタに設定して申請事項を登録することが可能となっておりますが、Ver3.3cでは「必ず汎用申請データベース」の選択および申請画面の選択が必須となります。

Ver3.2cの時点でフリー域をHTMLエディタに設定しているものは、これまで通り利用することが可能です。

ルート判定のバリエーション拡大

ルート判定項目を最大3つまで指定が可能になります

Ver3.2c : 数値範囲 / 区分値 / 数値範囲 + 区分値 の3種

Ver3.3c : 数値範囲 / 区分値を自由に組み合わせて、最大3項目

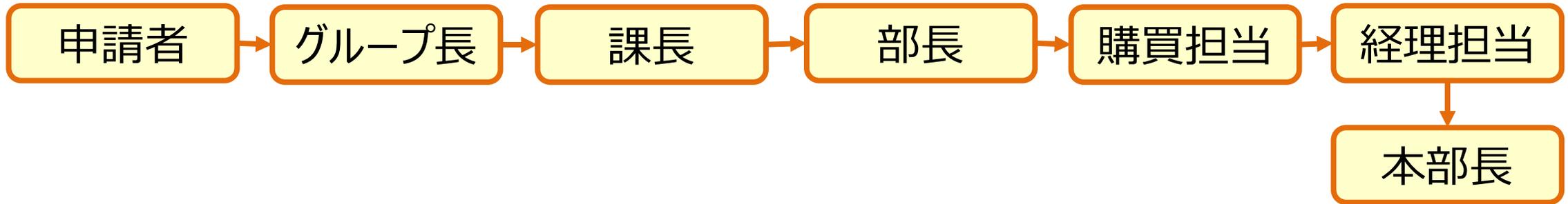
- (例)・申請区分(区分値) + 見積金額(数値範囲) + 利益率(数値範囲)
- ・経過日数(数値範囲) + 種別(区分) + 数量(数値範囲)

決裁スピードのさらなる向上(分岐ルート、組織図ルート)

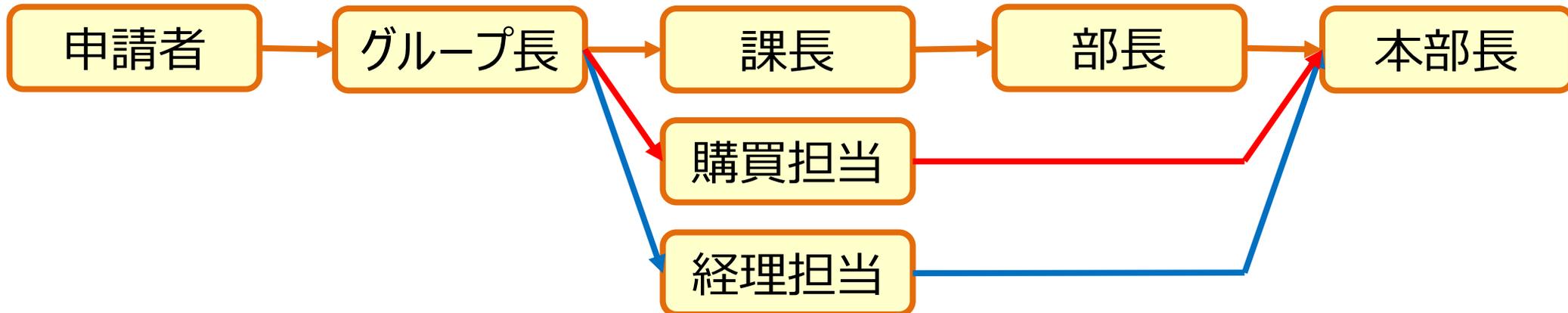
① 分岐ルートでの承認を実現します

複数の審議者が並行で審議することを可能とします

<Ver3.2c>



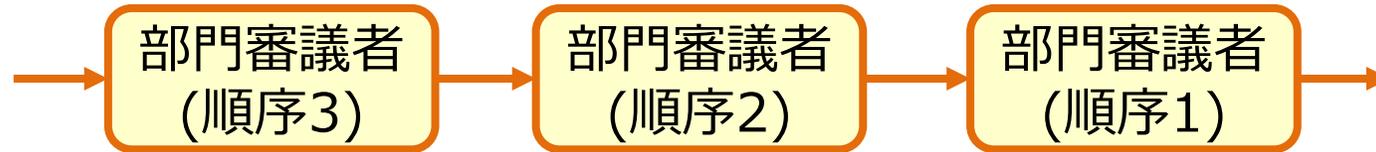
<Ver3.3c>



2.④ 決裁スピードのさらなる向上 - 機能紹介

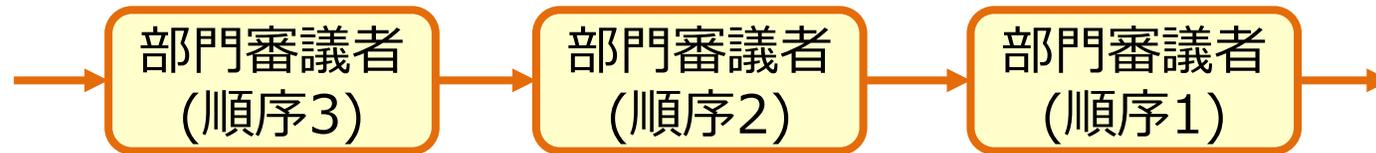
- ② 組織図ルートにおいて審議者の選択バリエーションが増えます
「審議者全員」「第1審議者のみ」「審議者1名」の選択が可能です

<Ver3.2c>

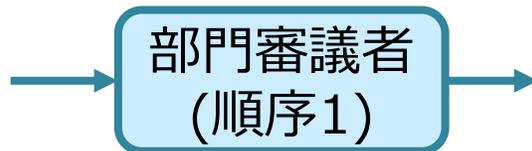


<Ver3.3c>

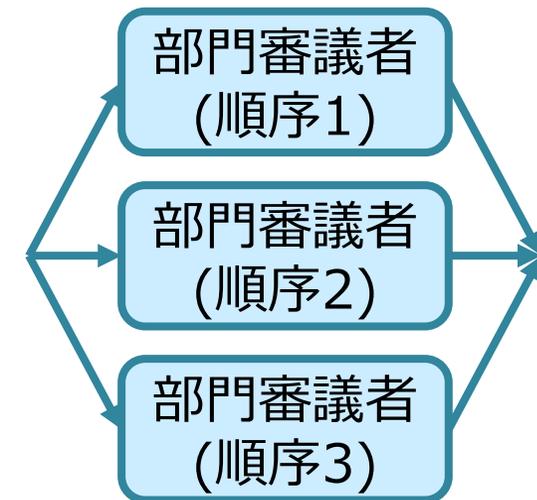
「審議者全員」



「第1審議者のみ」 **New!**



「審議者1名」 **New!**



2.④ 決裁スピードのさらなる向上 - 機能紹介

<ルート編集>

ルート作成

ルート一覧 > ルート編集 (フレンド商事)

+ 新規適用日作成

○ 確定 × 削除 ↶ キャンセル ☒ 参照作成

* は必須項目です。

ルート名称 *
ルート名称を入力してください。

使用区分 使用する 使用しない

適用日 ☒ この適用日のルートを削除
適用日を選択してください。

順序	種別	詳細	権限	
<input checked="" type="radio"/> 挿入	1	申請者の所属部門全員	申請部門	審議 変更 削除
<input checked="" type="radio"/> 挿入	2	組織図	レベル3~レベル2(審議者全員)	審議 変更 削除
<input checked="" type="radio"/> 挿入	3	ルート部品	【部品】申請部門審議者(総務部)/審議	審議 変更 削除
<input checked="" type="radio"/> 挿入		ルート部品	【部品】社員(野村+佐田)/審議	審議 変更 削除

(順序2を変更)

ルート分岐数

種別(1) 組織図 ルート部品 申請者の所属部門全員 申請者
レベル まで(審議) (開始レベル) (審議者)

部門が存在しない場合、上位部門を追加

種別(2) 組織図 ルート部品 申請者の所属部門全員 申請者
 詳細を確認する

ルート種別及びその明細を選択してください。組織図は、階層と権限を設定します。開始レベルを指定すると、指定したレベルよりルートが生成されます。ルート部品、合議組織を使用する場合は、あらかじめ「ルート部品の登録」、「合議組織の登録」で作成されている必要があります。申請者の所属部門全員を選択すると、申請者を除く申請者の部門全員を回付されます。

変更 キャンセル

○ 確定 × 削除 ↶ キャンセル ☒ 参照作成

ルート分岐を行う場合は「ルート分岐数」を2以上に設定します

「審議者全員」「審議者1名」「第1審議者のみ」から選択します

ルート部品の種類を拡張

システム管理者以外のユーザでもルート設定を可能とする中で、「グループ」を設定しなくても「指定した社員の誰か1名」「指定した社員で並行審議」のルート部品と登録可能とします

部品種類	Ver3.2c	Ver3.3c
社員	○	○
指定社員1名		○ New!
指定社員並行審議		○ New!
グループ1名	○	○
グループ全員	○	○
グループ並行審議	○	○
申請部門審議者	○	○
申請部門全員	○	○

2.④ 決裁スピードのさらなる向上 - 機能紹介

<ルート部品編集>

ルート作成

ルート一覧 > ルート部品一覧 > ルート部品編集

+ 新規適用日作成

確定 削除

* は必須項目です。

ルート部品名称 * **【部品】 指定社員1名(三田/松田/日比野)/審議**
ルート部品名称を入力してください。

使用区分 使用する 使用しない

ルート変更画面表示区分 表示する 表示しない

適用日 2021/02/01 (月) この適用日のルート部品を削除
適用日を選択してください。

権限 * **審議**
承認権限を選択してください。

部品種類 * 社員 指定社員1名 指定社員並行審議 グループ1名 グループ全員 グループ並行審議 申請部門審議者 申請部門全員

三田 由紀子
 松田 智子
 日比野 知恵
<選択または入力してください>

全てを選択 選択を解除 選択した社員を削除

部品の種類とその詳細を設定してください。設定できる社員、グループ、申請部門は2021/02/01 (月)時点で適用されている組織からの選択になります。指定社員1名を指定した場合は、指定した社員の内、誰か一人が処理を行うと次の審議者に申請書が回ります。

+ 追加

部品種類	詳細	権限
<input checked="" type="radio"/> 指定社員1名	三田 由紀子 松田 智子 日比野 知恵	フレンド商事/システム室 フレンド商事/総務部 フレンド商事/経理課

選択した行を削除

確定 削除

■ 分岐ルートの設定における留意事項

「分岐ルート」については設定時に以下の制限がございます(設定画面イメージにつきましては前述のページを参照ください)。

①分岐ルート内でさらに複数社員が同時に審議するルートは設定できません

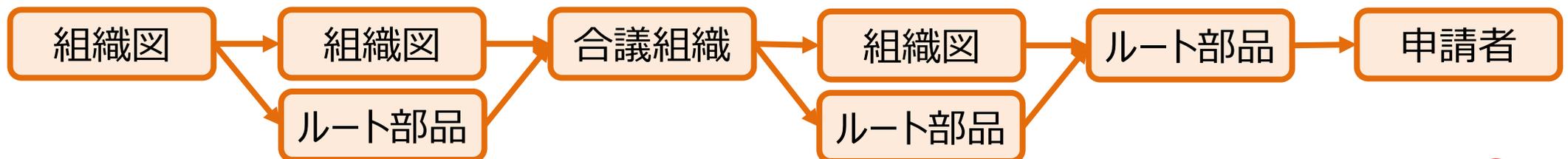
ルート部品：「権限=同報」「部品種類=指定社員並行審議/グループ
並行審議」が含まれている

合議組織：すべて

②分岐ルート内に「権限=受付」を含むルート部品を選択することはできません

③分岐ルートを連続して設定することはできません

分岐ルートの前後は分岐しないものを設定してください



<決裁ルートの確認>

設定した申請書およびルートの内容確認を「決裁ルートの確認」にて申請部門、申請者を指定して行います

<決裁ルートの確認>

決裁ルート一覧 (首都圏第一営業課 2021/11/09 (火)時点)						
与信限度額の設定・変更申請書 (ルート判定: する【(数値範囲)+(区分値)】)						
与信裏議 (拡大/5,000千円未満) [一般申請ルートA (～部長承認)]						
(数値範囲): 0 < (数値) ≤ 4,999,999、(区分値): 拡大						
1	組織【レベル4】	審議	土井 勤	フレンド商事	首都圏第一営業課	課長
2	組織【レベル2】	決裁	今岡 修三	フレンド商事	営業本部	部長
与信裏議 (新規/5,000千円未満) [一般申請ルートA (～部長承認)]						
(数値範囲): 0 < (数値) ≤ 4,999,999、(区分値): 新規						
1	組織【レベル4】	審議	土井 勤	フレンド商事	首都圏第一営業課	課長
2	組織【レベル2】	決裁	今岡 修三	フレンド商事	営業本部	部長
与信裏議 (縮小/20,000千円未満) [一般申請ルートA (～部長承認)]						
(数値範囲): 0 < (数値) ≤ 19,999,999、(区分値): 縮小						
1	組織【レベル4】	審議	土井 勤	フレンド商事	首都圏第一営業課	課長
2	組織【レベル2】	決裁	今岡 修三	フレンド商事	営業本部	部長
与信裏議 (拡大/5,000千円以上20,000千円未満) [裏議ルートB (～部長承認・専務承認)]						
(数値範囲): 4,999,999 < (数値) ≤ 19,999,999、(区分値): 拡大						
1	組織【レベル4】	審議	土井 勤	フレンド商事	首都圏第一営業課	課長
2	組織【レベル3】	審議	今岡 修三	フレンド商事	首都圏営業部	部長
3	部品	決裁	梨田 康生	フレンド商事	本社	専務
4	部品	回覧	友野 力	フレンド商事	本社	社長
5	部品【申請部門審議者】	回覧	野村 信二	フレンド商事	総務課	課長

【重要】留意事項

システム管理者は申請画面やルートの変更および未来日も含めたルートを確認することができます。未来日のルート確認時には未発令の未来日時点の組織情報(部署、役職等)を基にしたルート情報が表示されます。

Ver3.3cから申請書登録の権限をユーザに付与することで、各種設定変更、未発令の人事情報を含む情報の検索・照会が可能となります。これらを考慮したうえで権限付与するユーザーを限定することをお勧めいたします。

■ ルート部品リストの出力順の変更

リストの出力順を「内部IDの昇順」から「名称の昇順」に変更し、設定画面の並び順にあわせております

汎用申請の設定・操作を分かりやすく、シンプルに
汎用申請と審議・決裁を1つの画面で操作可能としました

<Ver3.2c>

The screenshot shows the Ver3.2c interface. At the top, there are tabs for '申請' (Application), '照会・活用申請' (Inquiry/Usage Application), and '一時保存' (Temporary Save) with a count of 3. Below this is the '申請事項一覧' (Application Item List) section, which includes a search bar and filters. A red box highlights the '汎用申請' (General Application) tab. Below that is the '審議決裁一覧' (Review/Decision List) section, which includes a search bar, a 'パスワード' (Password) field, and a '承認' (Approve) button. A red box highlights the '案件検索' (Case Search) tab. The main content area displays a table of cases with columns for '緊急' (Urgency), '権限' (Authority), '種別' (Type), '件名' (Subject), '申請処理日' (Application Processing Date), '申請者' (Applicant), and '申請番号' (Application Number). A sample row shows a case for '日之出食品株式会社' (Hinidate Food Co., Ltd.) with a subject of '与信限度額の設定 (2,000千円)' (Setting of Credit Limit (2,000,000 Yen)) and a date of '2015/02/18 (水)'. The applicant is '大木 明' (Akihiro Ohki) and the application number is '与信-3-0004'.

<Ver3.3c>

The screenshot shows the Ver3.3c interface. At the top, there are tabs for '申請' (Application), '一時保存' (Temporary Save) with a count of 3, '案件検索' (Case Search), and '通知' (Notification) with a count of 12. Below this is the '審議決裁一覧' (Review/Decision List) section, which includes a search bar, a 'パスワード' (Password) field, and a '承認' (Approve) button. A blue box highlights the '案件表示切替' (Case Display Switch) menu, which lists: '審議決裁' (Review/Decision) with a count of 5, '承認予定' (Approval Pending) with a count of 1, '申請中案件' (Application in Progress) with a count of 1, 'コメント通知' (Comment Notification) with a count of 3, and '決裁通知' (Decision Notification) with a count of 2. The main content area displays a table of cases with columns for '緊急' (Urgency), '権限' (Authority), '件名(申請書/種別)' (Subject (Application Form/Type)), '申請処理日' (Application Processing Date), '申請者' (Applicant), and '申請番号' (Application Number). A sample row shows a case for '日之出食品株式会社' (Hinidate Food Co., Ltd.) with a subject of '与信限度額の設定 (2,000千円)' (Setting of Credit Limit (2,000,000 Yen)) and a date of '2015/02/18 (水)'. The applicant is '大木 明' (Akihiro Ohki) and the application number is '与信-3-0004'.

案件検索に「汎用申請の照会・活用」で参照可能な案件も表示

「汎用申請の照会・活用」で表示対象となる「社外秘」「部外秘」の案件について、案件検索の検索対象となります

案件表示を「すべて」にして検索すると「社外秘」「部外秘」の案件が一覧表示されます

<案件検索>

処理日	申請日	件名(申請書/種別)	申請番号	権限	申請者	状況
2015/03/12 (木)	2015/03/12 (木)	株式会社イーストカンパニー 与信限度額の設定 (5,000千円) 稟議書・諸申請>業務申請>与信限度額の設定・変更申請書/与信稟議 (拡大/5,000千円以上20,000千円未満)	与信-3-0006	審議	大木 明	決裁
2015/03/12 (木)	2015/03/12 (木)	ザッツ製作所向け工事関連申請 稟議書・諸申請>業務申請>工事関連申請/稟議 (社長決裁)	稟議-23-0001	審議	大木 明	決裁
2015/03/12 (木)	2015/03/12 (木)	株式会社ザッツ製作所 与信限度額の設定 (〇〇〇千円) 稟議書・諸申請>業務申請>与信限度額の設定・変更申請書/与信稟議 (拡大/20,000千円以上)	与信-3-0005	申請	今岡 修三	差戻し
	2015/03/11 (水)	なかよしマート株式会社 工事関連申請 稟議書・諸申請>業務申請>工事関連申請/稟議 (社長決裁)			大木 明	審議中

自分が処理した案件
すべて
申請案件のみ
自分が処理した案件
所属部門の案件

処理日が表示されていない案件が自分が処理していない参照可能な「社外秘」「部外秘」の案件となります

汎用申請の追記入力を必須とする制御を行うことが可能に

<申請書の登録>

<審議・決裁画面>

「追記内容変更」ボタンの表示位置を変更し、追記が可能なユーザのみ表示するようにしました。

<ボタンが表示される条件>

- ・追記用画面に「参照可」以上の権限がある
- ・追記可能グループが設定されている場合はグループに所属している

「起案内容変更」必須有無を「必須」に設定すると「起案内容変更完了」にチェックがないと承認を行うことができません

「起案内容変更」ボタンを押下して追記を行い、「確定」ボタンで戻ってくることで自動でチェックボックスが付きます

ワークフローの同報者がルート追加可能に

<審議・決裁画面>

The screenshot displays the 'Route Change' (ルート変更) interface. On the left, the 'Telework Application (October 11th)' details are shown, including the applicant '真弓 昌孝' and the status 'Decision' (決裁). Below this is a table of 'Approval Status' (承認状況) with columns for 'Responsible Person' (担当者), 'Affiliation' (所属), and 'Role' (役職). A red box highlights the 'Route Addition' (ルート追加) button in the bottom left. On the right, the 'Route Edit' (ルート編集) panel shows a list of routes with columns for 'Order' (順序), 'Authority' (権限), and 'Details' (詳細). The current route list is as follows:

順序	権限	詳細
1	審議	久保 明信 (営業所長 フレンド商事) 大阪営業所
2	決裁	落合 孝政 (部長 フレンド商事) 西日本営業部
3	同報	大石 学 (係 フレンド商事) システム室
4	同報	中西 義男 (室長 フレンド商事) システム室

Below the table, there are options to add routes and a 'Route Addition' (ルート追加) button. A red arrow points from the 'Route Addition' button in the left panel to the 'Route Addition' button in the right panel. A callout box on the right states: '同報者でもルート追加可能です。ただし、追加できる権限は同報のみです。' (Co-reporters can also add routes. However, the authority that can be added is only for co-reporting.)

■ 申請、審議・決裁のルート変更時のルート部品の選択について

ルート変更時に選択できるルート部品は以下の条件をすべて満たすもののみとなります

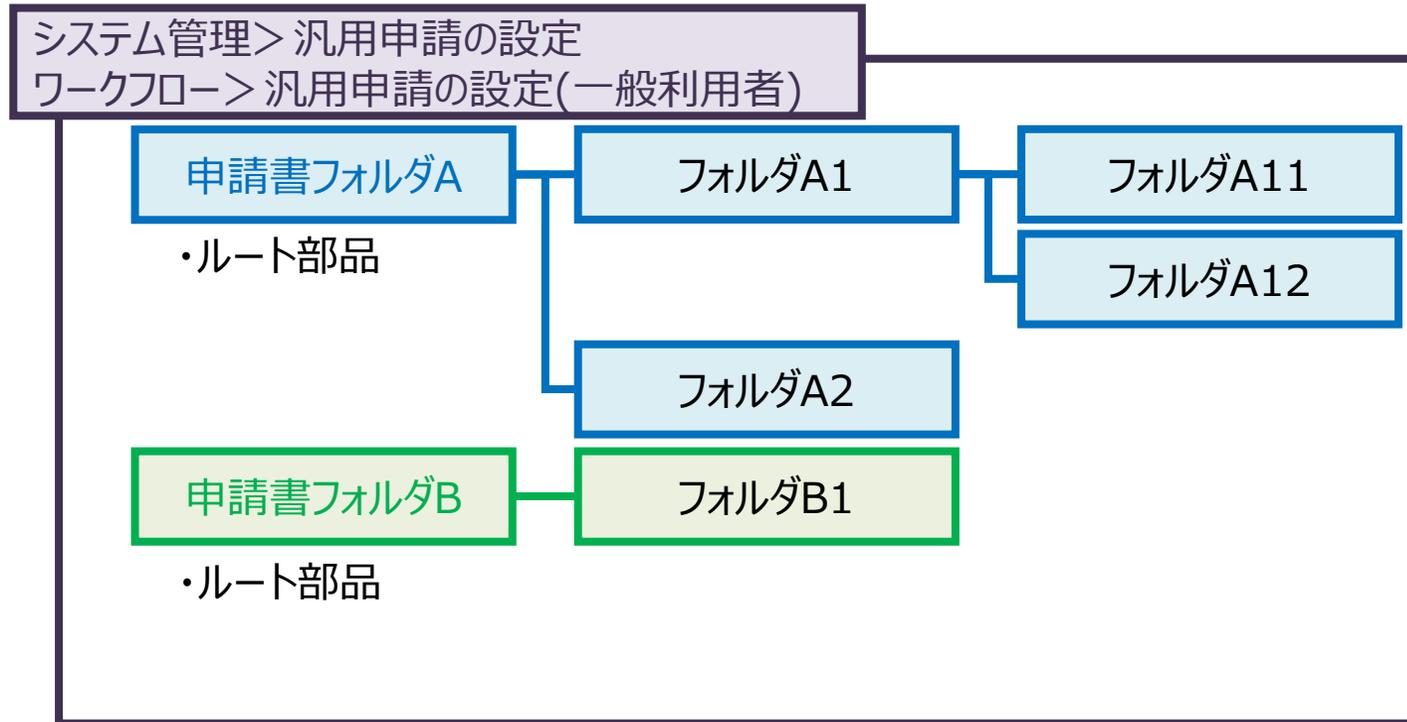
<Ver3.2cで存在する条件>

- ①ルート部品の設定項目「使用区分=使用する」であること
- ②ルート部品の設定項目「変更画面表示区分=表示する」であること

<Ver3.3cで追加された条件>

- ③第1階層の申請書フォルダで登録されているまたはシステム管理者が「システム管理> 決裁ルートの設定」で登録していること
第1階層が異なる申請書フォルダに登録されたルート部品は対象外
- ④ルート変更を行うユーザが「分岐ルート内」の場合はルート部品内に「権限=受付/同報」「種別=グループ並行審議/指定社員並行審議」を含んでいないこと

<申請/審議・決裁のルート変更時に選択可能となるルート部品>



システム管理> 決裁ルートの設定

・ルート部品

「申請書フォルダA」「フォルダA1」「フォルダA11」「フォルダA12」「フォルダA2」での申請書を申請/審議・決裁時：
「申請書フォルダA」「システム管理> 決裁ルートの設定」で登録されたルート部品が選択可能
（「申請書フォルダB」は選択不可）
※上記以外にルート部品の設定項目やルート部品内の明細内容により選択対象外となるものがあります

■ 汎用申請(CSV出力)の出力レイアウトの変更

汎用申請の申請大分類、申請分類を申請書フォルダに統合したことに伴い、出力内容が変わります

- ・申請大分類項目が削除

テキスト出力定義に申請大分類を出力する指定があった場合、出力されないので、出力項目数が減少します

- ・申請分類の内部管理が変更

テキスト出力定義に申請分類を出力する指定があった場合、出力される値が変更されます

“チーム POWER EGG”は
お客様に喜んでもらうために、
「安(心) 信(頼)」できる製品・
サービスをみんな提供し続けます！